

2010 あいなさ っ



愛知県議会議員
鈴木 正

新年あけましておめでとございます。町民の皆さまにおかれましては、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。新春の朝を迎え、新たな時代の息吹を感じながら、皆さまの健康と幸福を心よりお祈りするとともに、幸田町が目指す「夢のある心のかような活力あるまち」づくりのために、皆さまとともにまい進してまいる所存であります。昨年、世界的な金融危機が経済状況に大きく影を落とし、深刻

な財政危機、そして政治の上では政権も変わり、わが国にとっては大きな転機といえる年になりました。新しい年は、厳しい経済社会環境の中でスタートしますが、皆さまとともにこれ乗り越えていかなければなりません。特に企業の業績の落ち込みなどにより、自治体財政もかつてないほど深刻な事態に陥ろうとしています。新しい年は厳しい情勢にあります。新しい年は厳しい情勢にありますが、町民の皆さまの安心・安全の確保に向けて着実な歩みを

進めていかなければなりません。活力を維持し、豊かなまちづくりのために町民の皆さまに密着した諸課題に対し、的確に対応した施策を展開する事が何よりも重要です。町政の発展のためにも、自らの役割と責任を十二分に果たしてまいる所存であります。年頭にあたり、町民の皆さまにとりまして、本年が実り多い年となりますよう念願いたしますとともに、ますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



幸田町長
近藤 徳光

新年あけましておめでとございます。町民の皆さまには、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年10月の台風18号は、観測史上最高となる最大瞬間風速53・4m/秒を観測し、町内の至る所で倒木や瓦などが飛ばされるなどの被害が発生しました。被災された皆さまには改めて謹んでお見舞い申し上げます。さて世界的な経済不況は、我国の企業、雇用にも深刻な影響が出ており、加えて政権交代がさまざまな財政運営に影響があり大変心配懸念をしております。特に主要財源である税収の歳入減は間違いなく、一層の行政改革を進めながら、より効率的な行政運営を図ってまいります。行政の最大の責務は町民の皆さまの生命・財産を守ることであり、災害に強い安

全なまちづくりに努めてまいります。そして、生活に直結した子育て支援、高齢者福祉、障害者支援、環境対策は優先的に取り組んでまいります。一方、平成23年度未開業が決定したJR東海道本線(仮称)相見駅設置については、全力を挙げて取り組み、新駅周辺の相見土地区画整理事業と幸田駅前再開発は、引き続きその整備実現に努力を傾けてまいります。また昨年完成した道の駅「筆柿の里・幸田」は昨年12月6日に入場者23万人に達し、今後も継続し町をPRできるように工夫を凝らしてまいります。昨年9月から稼動を始めた学校給食センターは、安心して安全な給食を目指し、子どもたちに喜ばれる美味しい給食作りを心がけていきます。今年3月に完成する障害者地域活動支援セ

ンターは障害者の2つ目の作業場として障害者の皆さんに生きがいをもって過ごしいただけるよう活用してまいります。本光寺にある深溝松平家7代当主松平忠雄公の墓所修復に伴う発掘調査が昨年行われ、全国的にも出土例がない大量の貨幣や海外製グラスなどの副葬品が見つかりました。国の史跡指定に向け支援してまいります。最後に、町民の皆さまのご意見を伺いながら共に力を合せ、その一つ一つを着実に進め、第5次総合計画の目指す「人と自然を大切に作る緑住文化都市」、「夢と活力のあるまち幸田」の実現に向け、努力してまいります。本年が災害のない明るい年でありますように、そして皆さまのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。